神奈川県南支部のホームページは（全日本建設交運一般労働組合(ctg-kennan.net)）をクリックか右のＱＲコードからアクセスできます。分会・班の仲間は多くの労働者に広げてください。

CTG 建交労

２０２５年１０月２日
かながわけんなんしぶ
建交労神奈川県南支部
２０２５年秋季年末闘争№４
2024 年度推進ニュース㉞通算 385
発行責任者　小島　茂

2025年・年末一時金の大幅引き上げと2026年春闘アンケートに全力を挙げよう

毎月の物価値上げに国民生活は日々深刻さを増し、一方で大企業や富裕層は莫大な富を上げ続けています。党利党略・国民不在で総裁選に血道をあげる自民党政治に国民生活改善は期待できません。建交労の年末一時金いっせい要求提出日は 10 月 8 日です。年末一時金大幅引き上げと中小企業への抜本的援助を求めるたたかいに全力を挙げましょう。

また、秋季年末闘争の重点課題の一つである 2026 年春闘に向けた要求アンケート活動が開始されています。建交労の全国目標は組合員数の 5 倍対話とアンケートの集約です。神奈川県南支部の全組織が建交労の運動に結集して目標をやり切りましょう。

ヤマト運輸の団交拒否を告発する軽貨物労働者が都労委での第3回審問で会社の不当性を追及！

10 月 1 日午前 9 時 30 分からヤマト運輸争議の東京都労働委員会第 3 回審問が行われ、組合側と会社側証人への主尋問・反対尋問がおこなわれました。広島県から参加した組合側証人は代理人の質問に的確に答えて会社の不当性を明らかにしました。組合側傍聴者は神奈川労連と諸団体、建交労・代理人を含め 19 名でした。建交労では東京都本部の斎藤芳和さん、神奈川県本部、ダンプ支部、事業団支部、神奈川県南支部の小島委員長、金崎書記長、和泉特別執行委員等が傍聴しました。また、この日は全国で取り組んでいる「都労委に公正命令を求める署名」を提出しました。

次回の都労委期日は 11 月 4 日 11 時です。（記事：金崎美佐夫）

じん肺を診査するハンドブックの改悪を許さない Zoom 併用の学習決起集会を長崎県で開催！

じん肺キャラバン長崎実行委員会は 10 月 1 日 18:30【じん肺診査ハンドブック改定問題についてのじん肺キャラバン学習決起集会】を長崎市民会館で開催しました。会場には 37 名が、ZOOM では全国から 30 名合計 67 名が参加しました(神奈川県南支部では赤羽が Zoom 参加)。特別講演では九州社会医学研究所の田村昭彦医師が、厚労省が進める【じん肺診査ハンドブック改定作業】の内容を告発して、患者救済やじん肺防止に逆行する改悪を許さない闘争の強化を呼びかけました。

講演する九州社医研の田村昭彦医師